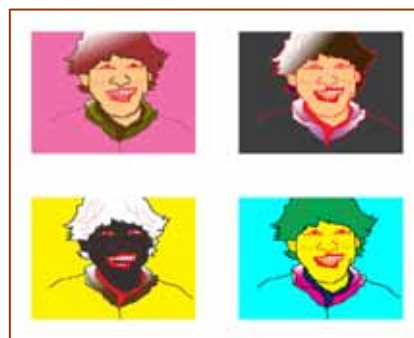
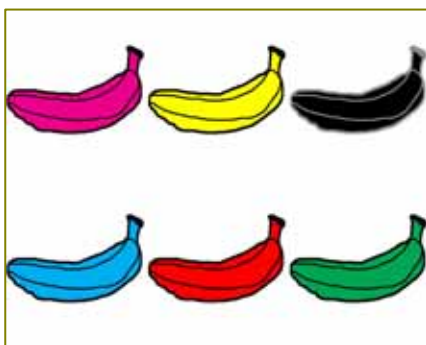


授業実践 単元名 ミニ・アンディ = ウォーホールになろう！

- 1、 教科 図画工作科
- 2、 学年 高学年
- 3、 アプリケーション Adobe Photoshop Elements(アドビフォトショップエレメンツ)
- 4、 ねらい

ポップアートに関心を持ち、楽しい色やデザインを楽しむことができる(鑑賞)
身近な素材をもとに、似ている色やめだつ色などを考えて、楽しいデザインになるよう工夫できる。(表現)

5、 作品例



6、 活動の流れ

- 1 時間目：ポップアートを鑑賞して、色やデザインの楽しさに関心を持ち、描く意欲を持つ。
- 2 時間目：身近な素材を写真に撮り、それを元に線描画を作成する。
- 3 4 時間目：線描画に色をつけて、並べて作品を作る。
- 5 時間目：似ている色や目立つ色などに着目して、デザインのよさを互いに鑑賞する。

7、 授業のコツ

- ・ アンディウォーホールのモンローや缶、ミッキーマウスなどの色の違ったものを並べたポスターやサイトの絵画を見せて、ポップアートの楽しさに関心を持たせると同時に、自分でもできそう、やってみたいと意欲を持たせる。シンプルな表現であるが、色の組み合わせに着目させ、似た色や目立つ組み合わせの色などに着目させ、自分の表現につなげていくと工夫の視点が明確になります。
- ・ 学年初めに作成した自画像を使うことで、違うデザインも楽しめます。
- ・ 色を塗る前に、児童の数だけ先にフォルダを作っておくと、活動がスムーズです。

8、 授業実践者・マニュアル作成者

中條敏江

石川県松任市立東明小学校

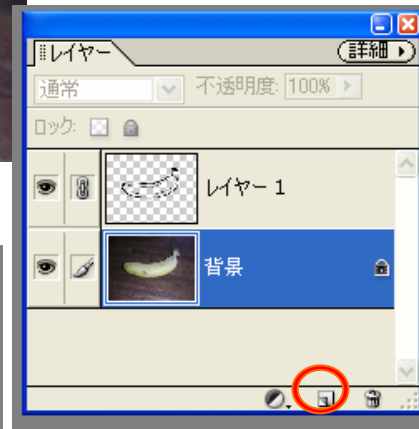
線描画をかく！

- 1、身近な素材の写真を準備する。



- 2、したがき用のレイヤーを作る

レイヤーブラウザの右下の「新規レイヤーを作成」をクリックします。

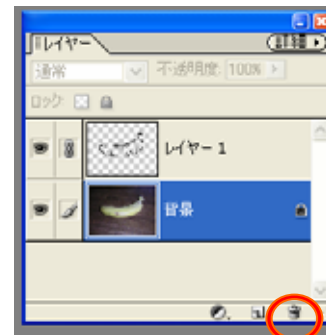
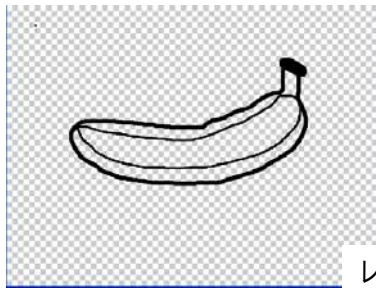


- 3、えんぴつツールでトレースする



えんぴつツールを選んで線を引いていきます。18ピクセルぐらいの太さでまわりをかき、中は10ピクセルぐらいでかくといいでしょう。

- 4、もとの写真のレイヤー(背景)を削除する



レイヤーブラウザからもとの写真のレイヤーを選びます。レイヤーメニューから「レイヤーの削除」を実行します。

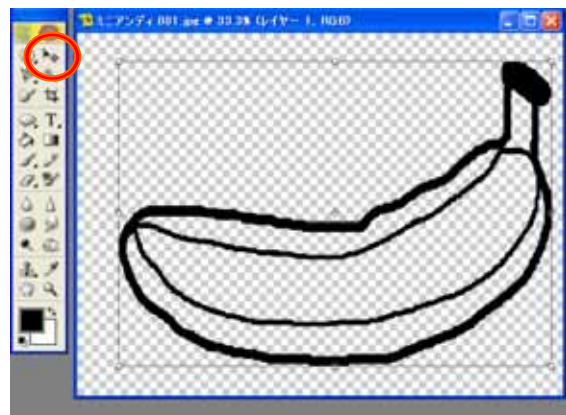
- 5、トレースした線描画を大きくする

移動ツールを選びます。

選択された角をドラックして、絵を拡大します。

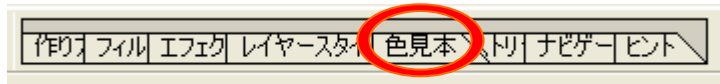
- 6、保存する

ファイルメニューから「別名で保存」を選んで保存します。



線描画に色をつける！

1、右上のメニューから「色見本」を選ぶ



2、「色見本」から好きな色を選ぶ



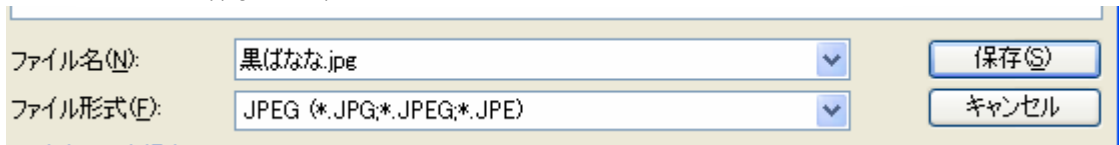
3、塗りつぶしツールを選ぶ



4、色見本から色を選んで塗りつぶしていく

5、一つの絵がしあがるごとに、自分のフォルダに保存する

ファイルメニューから「別名で保存」を選びます。
一つの絵ごとに、ちがう名前で自分のフォルダに保存します。
このときにjpgやbmp形式で保存します。

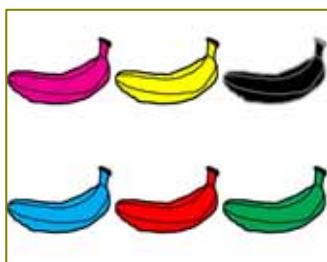


6、絵を一枚に並べる

ファイルメニューからレイアウトプリントのコンタクトシートを選ぶ。
ドキュメントの幅を25.4 横20.32にする
サムネールの配置を「横に並べる」を選択します。
列数と行数の数をいれます。
「ファイル名をキャプションとして使用」のチェックをはずします。



7、作品を保存する



ファイルメニューから「別名で保存」を選んで、jpgやbmp形式で保存します。